

夢に向かって 大中生健闘

第38回東海中学校総合体育大会、第43回全日本中学校陸上競技選手権大会へ出場する大口中学校の生徒8名が、8月1日(月)に町長を表敬訪問

し、激励を受けました。「成績よりも、持てる力を出しきってほしい」という町長の言葉に、生徒たちは大会での健闘を誓いました。



上段左から

大森 瑛介くん 3年生 陸上 4×100 mリレー
 中村 朗くん 3年生 陸上 4×100 mリレー
 村山 諒くん 3年生 陸上 4×100 mリレー
 梅谷 太紀くん 3年生 陸上 4×100 mリレー

下段左から

大島 匠くん 2年生 陸上 4×100 mリレー
 仙田 乃野さん 1年生 水泳 女子100 m背泳ぎ
 古田 拳也くん 3年生 陸上 男子1500 m
 近藤 生啓くん 3年生 陸上 4×100 mリレー

円盤投げ全国大会出場



全国高等学校定時制通信制体育大会へ愛知県選手団の一員として出場する、長谷川葉奈さん(小牧高校定時制4年)が、8月2日(火)に町長を表敬訪問しました。長谷川さんの出場種目は陸上の円盤投げ。仕事と勉強の両立と、午後9時からの練習という日々を経て、全国大会出場を勝ち取りました。町長から、大口町の代表としてぜひ頑張ってもらいたい、力強い激励の言葉を贈られました。

広島平和記念式典に参列



8月6日(土)、大口中学校の生徒代表12名(2年生)が、広島市平和記念式典(広島市原爆死没者慰霊式ならびに平和祈念式)に参列しました。生徒は、平和記念資料館の見学や被爆者から体験談を聞き、命の尊さを知るとともに、高齢化する被爆者に代わって戦争の恐怖や平和の尊さを語り、そして伝えていくことを心に誓いました。平和への願いを込めて、町内にお住いの川崎ヒデコさんが千羽鶴を作り、広島派遣団に託されました。この千羽鶴を広島平和記念公園に献呈しました。

